

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第95回）議事概要

1 日時 平成25年6月21日(金) 14時00分～15時10分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

徳田 英幸（分科会長）、伊東 晋（分科会長代理）、青木 節子、
近藤 則子、鈴木 陽一、根本 香絵、服部 武、廣崎 膨太郎、吉田 進
（以上9名）

(2) 情報通信研究機構

坂内理事長

(3) 総務省

（情報通信国際戦略局）

久保田総括審議官、山田参事官、田中技術政策課長、翁長技術政策課企画官、
松井研究推進室長、沼田宇宙通信政策課長

（総合通信基盤局）

吉良総合通信基盤局長、安藤電気通信事業部長、武井電波部長、安藤総務課長、
雨宮審理官、竹内電波政策課長、星重要無線室長、杉野電気通信技術システム
課長

(3) 事務局

松村情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室長

4 議 題

<諮問事項>

「災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件」について

【平成25年6月21日付け諮問第2034号】

【内容】

石油化学コンビナート等での災害において、建物内に人が容易に立ち入れない場合に使用される災害対応ロボット・機器向け通信システムの技術的条件について審議するもので、テレビ放送用周波数帯等のホワイトスペースを対象とするもの。審議の結果、本件については、陸上無線通信委員会において、調査・検討を進めることとした。

<報告事項>

(1) 「情報通信第3のパラダイムとNICT」

【内容】

新しい情報通信のトレンドや可能性についての紹介と、新しい情報通信に不可欠な主要技術・システム、及びそれに関連する情報通信研究機構の研究開発の一部に関して報告があった。

(2) 「災害に強い情報通信技術の実現に向けた研究開発」の取組状況

【内容】

東日本大震災の教訓を踏まえ、総務省において取り組んでいる携帯電話の通信混雑を緩和する技術や、誰でも簡単に衛星通信を確立することができる技術などに関する研究開発の進捗状況と、今後の計画に関して報告があった。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 安藤、興石

電話 03-5253-5957

FAX 03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。